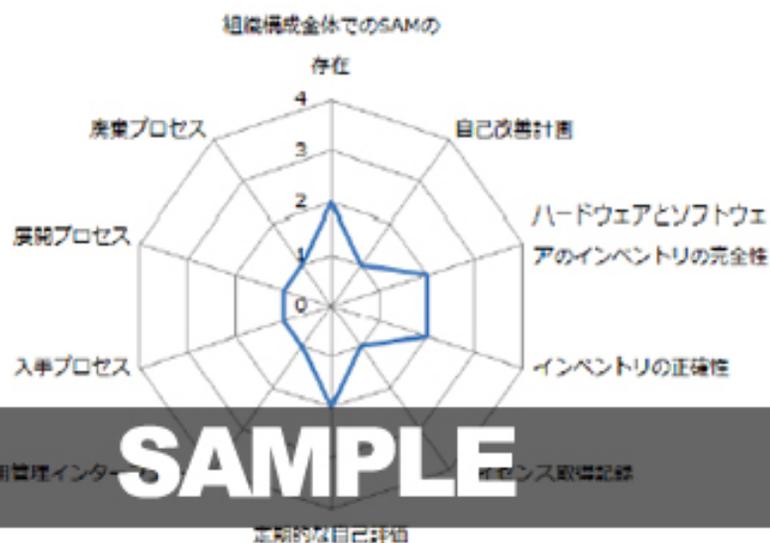


運用管理インターフェース	1	基本的なSAM
入手プロセス	1	基本的なSAM
展開プロセス	1	基本的なSAM
廃棄プロセス	1	基本的なSAM



(2) コンピテンシーごとの結果概要

1) 組織構成全体での SAM の存在

発見事項

SAM に関する方針は、情報セキュリティの施策の元で一部が文書化され、周知されている状況にあります。SAM に関する役割と責任は、文書化されていないものの、組織内では認識されていました。また、サンプリングの対象先においては、各部の管理者は、自らの管理範囲を正確に把握しており、ライセンス部材等も積極的に管理をしている姿勢はうかがうことができました。しかしながら、SAM として実施されている施策のほとんどは、文書化されて実施されているものではなく、組織の内外に対して、運用の継続性を合理的に説明できる状況にはありません。文書化されてはいないものの、実施すべきことが周知され、実施される状況にあることから「標準化された SAM」と評価させていただきましたが、プロセスが容易に実施されなくなる可能性が高く、非常に脆弱な状態です。

改善提案

現在実施している SAM に関するプロセスをすべて文書化した上で、規格を参考に、不備を修正し、標準化し、修正する必要があります。

SAMPLE

2) 自己改善計画

発見事項

SAM に関する年度計画は一部策定されていますが、策定することは文書化されてはおりません。また、策定されている計画も SAM を意識したものとはなっておらず、SAM の PDCA サイクルが回る状況にはありません。